



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日  
上場取引所 東

上場会社名 三井住建道路株式会社  
 コード番号 1776 URL <https://www.smrc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井隆幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 澤木 忠 (TEL) 03-6258-1523  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	22,776	2.5	1,211	41.2	1,211	40.9	796	47.3
2020年3月期第3四半期	22,229	△7.4	857	2.5	859	2.0	540	△2.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 823百万円 (48.5%) 2020年3月期第3四半期 554百万円 (△4.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	87.25	—	—	—
2020年3月期第3四半期	59.25	—	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
2021年3月期第3四半期	27,036	—	12,247	—	44.7	1,325.61	—	
2020年3月期	27,111	—	11,661	—	42.5	1,263.03	—	

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 12,095百万円 2020年3月期 11,521百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00	—
2021年3月期	—	0.00	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※ 配当予想の修正につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	33,570	0.6	1,790	11.5	1,790	11.2	1,210	16.6	132.62	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 詳細は、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	9,277,500株	2020年3月期	9,277,500株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	152,901株	2020年3月期	155,763株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	9,123,630株	2020年3月期3Q	9,121,806株

※ 期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期第3四半期の個別業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	21,947	3.6	1,177	37.5	1,179	35.8	778	42.5
2020年3月期第3四半期	21,177	△8.4	856	7.6	868	6.5	546	△0.8

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	85	31	—	—
2020年3月期第3四半期	59	90	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
2021年3月期第3四半期	26,366		11,988		45.5	1,313	86
2020年3月期	26,463		11,448		43.3	1,255	04

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 11,988百万円 2020年3月期 11,448百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,550	1.7	1,750	6.7	1,190	12.3	130.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 詳細は、(添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## (添付資料)

## 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書) .....	5
(四半期連結包括利益計算書) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. その他 .....	8
(参考) 四半期個別財務諸表 .....	8
(1) 四半期貸借対照表 .....	8
(2) 四半期損益計算書 .....	9
(補足情報) .....	10
四半期個別受注の概況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が再拡大している影響を受けて、個人消費は依然として低迷が続き、企業収益の回復が遅れている状況から設備投資は消極的な動きを辿るなど、先行きの不透明感が払拭できない厳しいものとなっております。

道路建設業界におきましては、感染症の拡大に終息の兆しが現れない限り、生産活動や消費需要の低迷が業績の下振れに結び付く懸念が大きいことなど、経営環境の先行きに予断を許さない状況となっております。

このような状況にあります。当社グループ（当社及び連結子会社をいう。以下同じ。）は、不確実性の大きい経営環境に、柔軟かつ機動的に対応することによって、事業活動への影響を低減することを図ってまいります。

「中期経営計画」（2020年3月期～2022年3月期）のコンセプトに掲げた『変革に挑戦し、「企業価値の増大と社会への還元」を目指した経営の実践』に則り、当計画の基本方針である①安定的な売上高確保への取組み強化、②安定的な利益確保への取組み強化、③働き方改革を強化するとともに人材の確保・育成システム充実への取組み強化、④「健全な財務体質」、「将来の成長戦略投資に必要な内部留保の確保」を総合的に勘案した株主還元、⑤コーポレートガバナンスの更なる充実への取組みを着実に実施してまいります。

また、企業市民として、安全・品質の確保やコンプライアンスの徹底を実践し、公正妥当な事業活動を行うとともに、内部統制システムの充実に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、受注高は25,671百万円(前年同期比12.6%減少)、売上高は22,776百万円(前年同期比2.5%増加)、経常利益は1,211百万円(前年同期比40.9%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は796百万円(前年同期比47.3%増加)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ74百万円減少して27,036百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等によります。

負債合計は、同660百万円減少して14,788百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が減少したこと等によります。

純資産合計は、同585百万円増加して12,247百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益796百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきまして、売上高は一部大型工事の進捗が遅れたこと等により前回予想を下回る見込みとなりましたが、利益につきましては、建設事業において、受注時利益確保の徹底、設計変更工事の獲得や工事採算管理の向上等による利益率が好転したことを主因として、前回予想を上回る見込みです。

しかしながら、日本国内における新型コロナウイルス感染症は、2020年11月以降再拡大し、2021年1月7日には日本政府による「緊急事態宣言」が再発出されるなど依然終息の目途が経っていない状況となっております。

今後、舗装原材料であるアスファルトは、原油、為替価格の市況により大きく変動する不透明な部分はあるものの、現時点で当社の想定範囲内で推移しており、当社グループの業績に与える影響は軽微と考えております。

なお、2021年3月期の業績予想につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の今後の拡がり方や終息時期の変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,267	8,759
受取手形・完成工事未収入金等	10,583	8,933
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	805	2,085
材料貯蔵品	118	130
その他	124	736
流動資産合計	20,902	20,647
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,330	1,255
機械及び装置（純額）	911	774
土地	2,771	2,772
その他（純額）	120	455
有形固定資産合計	5,134	5,256
無形固定資産	95	88
投資その他の資産		
破産更生債権等	—	7
その他	1,003	1,065
貸倒引当金	△24	△29
投資その他の資産合計	978	1,043
固定資産合計	6,208	6,389
資産合計	27,111	27,036
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,028	5,754
電子記録債務	4,518	3,972
未払法人税等	492	315
未成工事受入金	734	1,681
完成工事補償引当金	8	8
賞与引当金	4	1
工事損失引当金	—	3
その他	1,394	792
流動負債合計	13,180	12,531
固定負債		
株式報酬引当金	16	30
退職給付に係る負債	1,848	1,832
資産除去債務	84	97
その他	318	296
固定負債合計	2,269	2,257
負債合計	15,449	14,788

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,570	1,570
利益剰余金	8,658	9,214
自己株式	△107	△105
株主資本合計	11,450	12,008
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	178	178
退職給付に係る調整累計額	△108	△91
その他の包括利益累計額合計	70	87
非支配株主持分	140	152
純資産合計	11,661	12,247
負債純資産合計	27,111	27,036

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	22,229	22,776
売上原価	19,776	19,936
売上総利益	2,452	2,839
販売費及び一般管理費	1,594	1,627
営業利益	857	1,211
営業外収益		
受取利息	0	0
受取地代家賃	2	4
保険差益金	4	2
その他	6	5
営業外収益合計	13	12
営業外費用		
支払保証料	10	12
その他	0	0
営業外費用合計	11	13
経常利益	859	1,211
特別利益		
固定資産売却益	—	8
特別利益合計	—	8
特別損失		
固定資産除却損	26	8
特別損失合計	26	8
税金等調整前四半期純利益	833	1,211
法人税等	296	404
四半期純利益	536	807
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	540	796

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	536	807
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	18	16
その他の包括利益合計	18	16
四半期包括利益	554	823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	558	812
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	11

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社グループは連結財務諸表を作成するにあたって、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積り(工事進行基準による完成工事高の計上、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性等)を行っております。これらの見積りは、将来に関する一定の前提に基づいて作成しており、国内外の経済活動に多大な影響を与える可能性のある自然災害、感染症の感染拡大等予期せぬ事象の発生により、その前提と大きく異なる場合があります。

前連結会計年度末時点では、新型コロナウイルス感染症は第2四半期頃まで影響が継続すると想定していましたが、感染症の再拡大により2021年1月7日には日本政府による「緊急事態宣言」が再発出されるなど終息時期の見通しが立たない状況となっており、通期を通じて事業活動に影響するとの仮定のもと、会計上の見積りを行っております。しかし、当社グループの第3四半期連結累計期間の事業活動に与える影響は僅少であったことから、現時点では、業績への影響も限定的であると見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の終息時期がさらに遅れ長期化した場合には、財政状態及び経営状況も悪化し、現在の会計上の見積りの前提と大きく異なることがあります。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,368	3,819	22,187	41	22,229	—	22,229
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,166	1,166	—	1,166	△1,166	—
計	18,368	4,986	23,354	41	23,395	△1,166	22,229
セグメント利益	1,908	522	2,430	22	2,452	—	2,452

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,864	3,869	22,734	41	22,776	—	22,776
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	951	951	—	951	△951	—
計	18,864	4,821	23,686	41	23,728	△951	22,776
セグメント利益	2,285	528	2,814	25	2,839	—	2,839

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. その他

(参照) 四半期個別財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,027	8,521
受取手形・完成工事未収入金等	10,234	8,677
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	805	1,995
材料貯蔵品	118	130
その他	111	686
流動資産合計	20,301	20,013
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,299	1,224
機械及び装置(純額)	911	774
土地	2,760	2,760
その他(純額)	118	453
有形固定資産合計	5,089	5,213
無形固定資産	94	88
投資その他の資産		
破産更生債権等	—	7
その他	1,002	1,072
貸倒引当金	△24	△29
投資その他の資産合計	978	1,051
固定資産合計	6,162	6,353
資産合計	26,463	26,366
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,799	5,476
電子記録債務	4,518	3,972
未払法人税等	488	315
未成工事受入金	692	1,640
完成工事補償引当金	8	8
工事損失引当金	—	3
その他	1,404	845
流動負債合計	12,911	12,262
固定負債		
株式報酬引当金	16	30
退職給付引当金	1,683	1,690
資産除去債務	84	97
その他	318	296
固定負債合計	2,103	2,116
負債合計	15,015	14,378
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,570	1,570
利益剰余金	8,477	9,015
自己株式	△107	△105
株主資本合計	11,269	11,809
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	178	178
評価・換算差額等合計	178	178
純資産合計	11,448	11,988
負債純資産合計	26,463	26,366

この四半期貸借対照表は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	21,177	21,947
売上原価	18,806	19,222
売上総利益	2,370	2,724
販売費及び一般管理費	1,514	1,547
営業利益	856	1,177
営業外収益		
受取利息	0	0
関係会社受取配当金	11	1
受取地代家賃	3	4
その他	7	8
営業外収益合計	23	14
営業外費用		
支払利息	0	0
支払保証料	9	12
その他	0	0
営業外費用合計	10	12
経常利益	868	1,179
特別利益		
固定資産売却益	—	7
特別利益合計	—	7
特別損失		
固定資産除却損	26	8
特別損失合計	26	8
税引前四半期純利益	841	1,178
法人税等	295	400
四半期純利益	546	778

この四半期損益計算書は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(補足情報)

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績(2020年4月1日～2020年12月31日)

	受 注 高	
	百万円	%
2021年3月期第3四半期	24,900	△13.2
2020年3月期第3四半期	28,691	23.7

- (注) 1. 受注高は当第3四半期までの累計額  
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率

工 事 部 門		前第3四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		比較増減 百万円	増減率 %
		百万円	%	百万円	%		
工 事 部 門	舗 装 工 事	21,479	74.9	16,947	68.1	△4,531	△21.1
	土 木 工 事	3,392	11.8	4,073	16.3	680	20.1
	計	24,871	86.7	21,021	84.4	△3,850	△15.5
	製 品 部 門	3,819	13.3	3,879	15.6	59	1.6
	合 計	28,691	100.0	24,900	100.0	△3,790	△13.2

(注) パーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	通 期	
	百万円	%
2021年3月期予想	33,500	△5.2
2020年3月期実績	35,348	10.1

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率